

京都でカフェ巡り

内海優希

(2019年度入学 鈴木ゼミ3期生)

私はカフェ巡りをすることが好きで、最近行くことが増えた。理由は「インスタ映え」に命を懸けている友人が、一人でカフェに行くのは寂しいから一緒に来てほしいと誘ってくるからだ。最初は仕方なく付き添いをしていたが、自分もカフェに行くことが楽しくなっていた。友人の影響もあり、「インスタ映え」するようなカフェに行くことが多いのだが、京都にはそんな場所がたくさんある。そこで、私が実際に行って良かったカフェを紹介しようと思う。

その前に、カフェの歴史と喫茶店との違いについて説明する。まず現在のカフェブームから、喫茶店が古くカフェが新しいと思われがちだが、実はコーヒーを提供し人々の社交場となったのは、当時「カフェー」と呼ばれた施設で、「喫茶店」よりも普及が早かった。大正14年頃には、関東大震災の復興に伴いカフェーが急増し、この辺りからコーヒーや軽食を提供する「喫茶店」と、アルコールと女給のサービスを提供する「カフェー」を分けて呼称するようになる。「カフェー」の中には徐々にバーやキャバレーのような形態となる店も登場し、規制を受けることになり、カフェーは激減し純粋にコーヒーなどを楽しむ店として、昭和初期頃に「純喫茶」と名乗るお店が誕生した。規制を受け数が減少したカフェに代わって、昭和に全盛期を迎えた喫茶店ブームが落ち着くと、本場パリを思わせるオープンカフェが流行する。平成12年頃にはカフェブームが到来し、話題のカフェなどをリサーチしてその店を目的に出掛けることから「カフェ巡り」という言葉が誕生した。カフェ巡りが好きな人のための本や雑誌などが発行されるようになった。

続いてカフェと喫茶店の違いについてだ。皆さんはこの二つの違いをどう説明するだろうか。レトロな雰囲気のところは喫茶店で、モダンなところがカフェといったイメージだろうか。しかし、実際にはレトロな雰囲気のカフェやモダンな喫茶店もある。違いを一言で説明すると、店が事前にとっている許可の種類である。「喫茶店」とは、コーヒー・紅茶などの酒類を除く、飲み物と菓子や簡単な食事などを出す飲食店である。喫茶店を営業するには「喫茶店営業許可」が必要で、出せる食べ物もサンドイッチやトーストなどの軽食やデザートのみである。対して、「カフェ」とは、法令上の定義としてアルコールや食事を扱える許可である「飲食店営業許可」のもとで営業されている。食べ物も手の込んだパスタやハンバーグなども提供できる。しかし、アルコールや食事を取り扱わない場合は「喫茶店営業許可」で登録しても店名に「カフェ」を名乗ることは承認されている。

ではここから、私が実際に行って良かったカフェを紹介していく。それは「エンジェルライブラリー (ANGEL LIBRARY)」だ。非日常を感じられるおしゃれなカフェで、どこを撮ってもオシャレな写真になる。私がここを勧める1番の理由は、パスワードを聞いて地下の秘密のドアから入るといった遊び心が素敵だと思ったからだ。



ここはニューヨークのショコラ専門店『CACAO MARKET by MarieBelle』のプロデュースするカフェである。一枚目の写真は、ショコラ専門店のカフェではない。カフェは、地下にあるのだが、そこに行くのに秘密の暗号がなければ入れないため、店員にパスワードを覚えてもらう必要がある。ドアノブの上にパスワードを入力する機械があるので、それを入力して中へ入る。

地下に降りていくと、古い本がたくさん置かれておりハリーポッターのような世界感が広がっている。非日常を感じられるおしゃれなカフェで、どこを撮ってもオシャレな写真になる。カフェの名前が「エンジェルライブラリー」なので、店内も図書館をイメージした雰囲気となっている。薄暗かったが、一人で来ている方もいるぐらい落ち着いた場所だった。





これが実際に頼んだ「本日のスペシャルチョコイス」である。ショコラ専門店がプロデュースしているカフェなのでチョコレートメニューが豊富だった。特にチョコレートアイスが美味しかった。他にも美味しそうなメニューがたくさんあったので、次回は違うメニューを楽しみたい。



カフェの紹介はここまでにして、次はカカオマーケットの紹介をする。『カカオマーケット』では、カカオ豆の栽培からチョコレートになるまでの工程すべてを自社の管理で行っている。お店の中には、チョコレートの量り売りやジェラート、チョコレートの焼き菓子、ケーキなどを販売しており、地下のカフェでも一部同じメニューが食べられる。ショコラ専門店というよりおしゃれな雑貨屋のような雰囲気でもとても可愛い。



エンジェルライブラリーは座席数が全部で 24 席ほどしかなく、席数が少ない。ついゆっくりしてしまう空間なので、11 時オープンなるべく早い時間に行くことをお勧めする。カフェメニューはテイクアウトすることもできるが、この雰囲気の中で食べるのとは全く異なるのでカフェ利用がいいだろう。エンジェルライブラリーは、京阪「祇園四条」駅下車、川端通り沿いを北上し、徒歩 2 分の場所にある。『カカオマーケット by マリベル』の地下にあるので、興味がある人はぜひ行ってほしい。

京都には数多くの観光地があるが、それと同じくらいカフェや喫茶店も豊富である。観光地巡りをし尽くした方や非日常的な空間で癒されたい方は、京都でのカフェ巡りをお勧めする。これを機に京都のカフェに興味を持ってもらえたら凄く嬉しい。私自身、ま

だまだ詳しくないので、もしお勧めの場所があったらぜひ教えて頂きたい。

【参考文献】

https://www.cookdoor.jp/cafe/dictionary/22301_cafe_001/

<https://kawaii-kyoto.net/cafe/angel/>

https://www.cacaomarket.jp/angel_library/